

リハ職  
派遣します

# 介護予防アドバイザー派遣事業

◆謝金、旅費は県が負担いたします◆

- 地域ケア会議 「多くの自治体の会議に参加経験のある方から助言がほしい」
- 個別のケース会議 「自立支援・重度化防止に向け、リハ職種の助言がほしい」
- 地域ケア会議等で「助言者」となる関係者で目線合わせがしたい
- 介護予防の事業(通いの場の展開、介護予防の事業評価・個別評価等)の充実のための助言がもらいたい

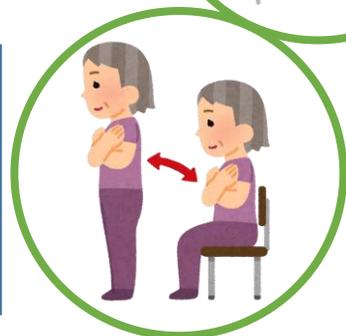
◆R5年度 隠岐の島町への派遣の様子◆



◆裏面もご覧ください◆  
R5年度 事業を活用いただいた感想等  
記載しています

## ★申込みから実施のながれ★

- ①市町村から県へ派遣依頼
- ②県がアドバイザーへ日程調整、派遣依頼  
(必要に応じて市町村と内容を調整)
- ③派遣実施
- ④派遣終了後、市町村から県へ報告書を提出  
(様式任意。復命書等の送付で可)
- ⑤県がアドバイザーへ謝金、旅費を支払い



## ◆注意事項◆

- ◆活用の際は、前もって県 担当者あてご連絡ください  
(電話、メールでOK)
- ◆派遣終了後、10日以内をめどに県あて、報告書(復命(写し)等)を  
提出ください  
※提出書類をもって、県でアドバイザーへ謝金等を支払います

# R5年度の報告書から

通いの場の充実についてアドバイスをもらった。飯南町の「長生き体操」の状況やその効果について、動画を用いて紹介していただいた。協力いただき**関係者とも共有**できた。**実際におもいをつけて体操をしたことで、イメージできた。**



**地域ケア会議は何のために行うのか、あらためて考える機会**となった。会議の運営方法について検討していきたい。

住民向けに運動の啓発は行ってきたが、**なぜ週1回の負荷をかけた運動が必要なのか、支援者が説明できるようにしたい。**

地域ケア会議の在り方については、以前よりどう展開するべきかを思案しており、**良い機会をいただいた。後日、飯南町の個別ケア会議にWeb参加させていただくことができた。**多職種との検討の場を持っておらず、今後ぜひ取り入れていきたい。

助言者を対象とした研修を企画。アンケート結果から、**「68.6%が大変理解できた」「31.4%が理解できた」**であった。

「講師の話が分かりやすかった」と感想があり、講義時間が25分と短かったが、大田市の地域ケア会議の様子や講師が関わった事例の話があり、**わかりやすい内容だった。**



**グループワークは好評**で、「またやりたい。多職種の意見が聞けて勉強になった。」等が多かった。

「外出したい、外を歩きたい」の事例については、自宅周辺の見取り図、道路状況・勾配・歩道の有無や目標物までの距離、バス停、休憩場所の有無などが分かると**具体的な助言**につながるという意見があり、今後活用したい。